

令和6年第4回定例会

一 般 質 問 通 告 書

岡 谷 市 議 会

目 次

	ページ
1 笠原 征三郎 議員	1
2 吉田 浩 議員	1
3 今井 浩一 議員	1
4 上田 澄子 議員	2
5 土橋 学 議員	2
6 宇野 香二 議員	3
7 丸山 善行 議員	4
8 山崎 仁 議員	5
9 藤森 弘 議員	5
10 酒井 和彦 議員	6
11 早出 すみ子 議員	6
12 田村 みどり 議員	7
13 秋山 良治 議員	7
14 花岡 健一郎 議員	8
15 渡辺 太郎 議員	8

§ 1 笠原 征三郎 議員

1 長引く物価高から市民生活を守る施策について (市長、部長)

長期化する物価高によって市民生活は大変な厳しさに直面しています。いまこそ市民生活を守るための施策が必要とされています。

岡谷市として、現状をどのように認識し、どのような手立てを考えておられるのかお尋ねします。

2 建設工事等入札・契約結果について (市長、部長)

令和5年度の建設工事等の入札・契約の結果、落札率が97～98%と、私は非常に高い数値と思っていますが、この落札率をどう認識されているのかお尋ねします。

3 市長の公約である「学校給食費無料化」について (市長)

市長は、私の6月定例会の一般質問「学校給食費無料化」について、「4年の中でしっかりやっていく」と答えています。

選挙時の公約と同じように議会の中での答弁は重みのあるものと私は捉えています。この点について、市長の捉え方をお尋ねします。

§ 2 吉田 浩 議員

1 小中学校における防犯対策に関する取り組みについて (市長、教育長、部長、参事)

(1) 通学路における防犯対策

小中学生の登下校時、通学路における岡谷市の防犯対策についてお聞きします。

(2) 校内における防犯対策

小中学校内における岡谷市の防犯対策についてお聞きします。

2 地域おこし協力隊について (市長、部長)

岡谷市における地域おこし協力隊の採用実績と現況についてお聞きします。

3 地域支え合い型移動支援事業について (市長、部長)

地域支え合い型移動支援事業の内容についてお聞きします。

§ 3 今井 浩一 議員

1 小中学校での地域・民間との連携による学びについて (市長、教育長、部長、参事)

(1) 岡谷市におけるコミュニティスクールの現状

小中学校におけるコミュニティスクールの内容についてお聞きします。

(2) 岡谷市放課後子どもの居場所づくり事業の現状

小学校における岡谷市放課後子どもの居場所づくり事業の実施状況、児童の登録数をお聞きします。

2 岡谷市史編さん事業について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 岡谷市史編さん事業の進捗状況

岡谷市史編さん事業の現時点における進捗状況についてお聞きします。

(2) 資料収集

資料の提供、発掘はどんな方法で行うのかお聞きします。

(3) 市史の活用

MLA連携の考え方についてお聞きします。

§ 4 上田 澄子 議員

1 長地保育園の駐車場及び近隣道路について (市長、部長、技監)

(1) 長地保育園の駐車場の現状

長地保育園には、園に隣接する駐車場がありませんので、中屋区公民館の駐車場を利用していると聞いていますが、他に利用できる駐車場があるのかお伺いします。

(2) 中屋区公民館駐車場からの登園経路の危険性

中屋区公民館に車を停めて長地保育園まで歩く場合、道路が狭く交通量も多いため大変危険となっていますが、現状についてお伺いします。

(3) その他の駐車場確保の可能性

長地保育園に隣接する駐車場が必要と考えますが、市の考えをお伺いします。

2 川岸学園構想について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 市民への十分な説明

①市民への説明

今までの市民への説明についてお伺いします。

②市民からの意見

市民からどのような意見がでているかお伺いします。

(2) 幼保連携型認定こども園・義務教育学校併設の現状

①具体的なデメリット

いろいろな機会に川岸学園構想のメリットについては説明を受けていますが、デメリットについては具体的にどのようなものがあるかお伺いします。

②デメリットについての対応策

デメリットに対する対応策はどのようにお考えかお伺いします。

(3) 園児の送迎と児童・生徒の安全の課題

園児の登園と児童・生徒の登校時間が重なると、渋滞や交通事故等の危険が増すと考えますが、どのように対応するのかお伺いします。

(4) 概算事業費の詳細

川岸学園整備基本計画によると、概算事業費について学校施設整備は約30億円以内、認定こども園整備に約7億円以内とのことですが、整備工事の内容をお伺いします。

§ 5 土橋 学 議員

1 学童保育の現状について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 学童保育利用者の状況

岡谷市内における過去5年間の学童保育利用者数の推移と、保護者の働き方について市

としてどのように分析されているかお伺いします。

(2) 学童指導員等の勤務

① 学童指導員等の人数と勤務状況

学童指導員等の人数と、現在の配置状況や勤務体制についてお伺いします。また、平日と長期休暇中の勤務体制の違いについてもお伺いします。

② 学童への動機づけと問題行動

児童本人が児童クラブに通いたくない場合に起こる問題について、特に友人とのトラブルや無気力、反抗的な態度、脱走等見られるケースがあります。これらの問題に対する現状の意思疎通の改善や児童への動機づけの強化についてお伺いします。

2 ビジネスケアの取り組みについて (市長、部長)

(1) 介護休業制度の利用促進

介護休業制度の利用状況と、その周知や利用促進に向けた取り組みについてお伺いします。

(2) ビジネスケアラーへの支援策

ビジネスケアラーをはじめとした在宅介護している方の仕事と介護の両立における時間不足や精神的負担について、市としてどのような支援に取り組んでいるかお伺いします。

3 リサイクルの現状について (市長、部長)

(1) 岡谷市内のリサイクルステーションの対応状況

岡谷市内で業者によって運営されている24時間対応のリサイクルステーションについて、その現状と回収品目(紙類、アルミ缶など)についてお伺いします。

(2) 岡谷市の小型家電リサイクルの対応状況

使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)に鑑み、岡谷市内での小型家電リサイクルの現状と、回収体制についてお伺いします。

§ 6 宇野 香二 議員

1 ララオカヤ(岡谷駅前再開発ビル)の解体と岡谷駅周辺整備について

(市長、副市長、部長)

(1) ララオカヤ(岡谷駅前再開発ビル)のこれまでの経緯

これまでの経緯のうち、ララオカヤの再整備の事業が困難と市が判断した2017年以降から、本年ララオカヤの閉鎖までの経緯について伺います。特に、2019年に建物の権利を一本化することを決定し、ララオカヤの廃止方針を示して以降、廃止後の再整備やまちづくりについて検討してきたかどうか、あるいはどのような検討をしてきたかを伺います。

(2) 岡谷駅前を含めた岡谷駅周辺整備の今後の展開

今後の展開のためにも、市民の声や意見、要望等を聞くことが大切です。先頃、市の方で、21区を回って市政懇談会を行って貰いましたが、その時出た岡谷駅周辺整備についての意見の内容と件数をお聞きします。また、ホームページの投稿やその他があれば伺い

ます。さらに、こうして頂いた貴重な意見をどのように生かしていくのか、お聞きします。

2 適正な管理がされていない空き地及び空き家の対策について (市長、副市長、部長)

(1) 岡谷市における空き地の現状と対策

適正な管理がされていない、岡谷市における空き地の現状、それに対する市民からの苦情や要望等の状況、及びこうした状況に対するこれまでの岡谷市としての対策とその効果を伺います。

(2) 岡谷市における空き家の現状

空き家の現状とこれまでの推移、及び岡谷市としてどのようにして空き家の状況を把握しているのか伺います。また、空き家全体のうち、所有者不明の空き家(所有者がわかっていて連絡がとれないものも含む)がどれくらいあるのか、さらに老朽化の度合いによって、3段階に分けているとのことですが、それぞれの数についてもお聞きします。

(3) 岡谷市としての空き家の対策

適正な管理がされていない空き家について、所有者がわかっている場合の対策、及び所有者不明の場合(所有者がわかかっていても連絡がとれないものも含む)の対策を伺います。また、老朽危険空き家対策補助事業の状況(令和5年度と令和6年度の現在までの状況)、並びに緊急安全措置について、今までの実施状況を伺います。

3 気象庁との連携及び気象防災アドバイザーの活用による防災対策について

(市長、副市長、部長)

(1) 気象庁との連携による防災減災対策の推進

長野地方気象台では、令和元年度から業務体制の強化を図り、地域の気象防災に一層貢献するため、担当チームを配置して、より地域への支援強化を図っているとのこと。そこで、これまで実際行われた、岡谷市と長野地方気象台との、具体的な連携の取り組みや支援について伺います。

(2) 気象防災アドバイザーの活用による地域防災力の向上

気象庁は、気象防災アドバイザーについて、令和2年12月9日の実施要綱で「地方公共団体が、多発化・激甚化する風水害等に備えるためには、地方公共団体の防災業務を直接支援できる体制が重要。地元の気象に精通し、防災対応を支援できる人材を気象防災アドバイザーとして気象庁が委嘱し、地方公共団体からの任を受けて地域防災力の一層の向上を図る。」と記しているが、気象防災アドバイザーについて、平常時および災害時の役割、要件、必要性等について伺います。

§ 7 丸山 善行 議員

1 消防団活動について (市長、部長)

(1) 本年度の消防操法大会の開催状況

各部門の出場チームが非常に少ない状況下での開催でしたが、本年度の操法大会の実施内容と開催状況をお聞きします。

(2) 女性消防団員の活動推進に向けた取り組み

女性消防団員は防災力の向上や多様化する災害に対応するために、今や欠かすことのできない存在であります。現在の女性消防団員数及び活動状況をお聞きします。

(3) 新入団員の加入促進に向けた取り組み

消防団員の人材確保は喫緊の課題であります。過去5年の新入団員の推移と加入促進に向けた取り組み状況をお聞きします。

2 市政懇談会について (市長、部長)

早出市長初の「まちづくりふれあいトーク」を市内21区で実施しましたが、「まちづくりふれあいトーク」の目的や21区で開催した理由をお聞きします。

3 南海トラフ地震臨時情報について (市長、部長)

8月8日に日向灘を震源とする地震が発生し宮崎県日南市で最大震度6弱を観測、後発として南海トラフ巨大地震の発生可能性が高まった場合に出る臨時情報の「巨大地震注意」が発表されましたが、今回岡谷市がとった対応についてお聞きします。

§ 8 山崎 仁 議員

1 市政懇談会について (市長、副市長、部長)

(1) 市政懇談会の総括

早出市長になり初めての市政懇談会「市長と語るまちづくりふれあいトーク」が開催されましたが、21区を回っての市長の感想をお聞かせ願います。

(2) 今後の進め方、検証への考え

市政懇談会で出た意見や要望について、公開しないのか、また今後どのように活かしていくのかお聞かせ願います。

2 屋外水泳プール跡地におけるスケートボードの利用について

(市長、教育長、部長、参事)

(1) スケートボード練習場となった経緯

屋外水泳プールの跡地がスケートボード練習場となった経緯をお聞かせ願います。

(2) スケートボード練習場の利用状況と管理運営

スケートボード練習場の最近の利用状況と管理運営はどのようにされているのかお聞かせ願います。

§ 9 藤森 弘 議員

1 岡谷市土地開発公社について (市長、副市長、部長)

岡谷市土地開発公社の設立目的、現在行っている事業内容と保有資産(不動産など)の現状についてお尋ねします。

2 森林環境譲与税について (市長、副市長、部長)

国から岡谷市に交付された森林環境譲与税の令和5年度までの交付額の実績、また、令和5年度の具体的な使途、令和6年度の交付額や使途見込みについてお尋ねします。

3 岡谷市やまびこ国際スケートセンターの今後について

(市長、副市長、教育長、部長、参事)

令和5年12月定例会の一般質問で、岡谷市やまびこ国際スケートセンターの存続の是非についてお尋ねした際、岡谷市やまびこ国際スケートセンターは岡谷市公共施設個別施設計画で、施設譲渡や休止、廃止を含めて検討していく施設として位置づけているとの答弁であったが、その後、協議に進展はあったのかお尋ねします。

§ 10 酒井 和彦 議員

1 生活保護について (市長、副市長、部長)

(1) ケースワーカーの配置状況

生活保護世帯を取り扱うケースワーカーが担当する世帯数などについてお聞きいたします。

(2) 生活保護の扶養照会

生活保護制度の利用を考慮している人が参考にする資料である「生活保護のしおり」に記載のある扶養照会について、どのように対応しているか、お聞きいたします。

(3) 生活保護制度の周知方法

生活保護制度の利用方法がどのように市民に周知されているか、お聞きいたします。

§ 11 早出 すみ子 議員

1 再生可能エネルギーについて (市長、副市長、部長)

(1) 再生可能エネルギーの現状

太陽光、水力、地中熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーに関する現状と目標をお聞きいたします。

(2) 太陽光発電施設の管理等

太陽光発電施設からの雨水流出や施設内の雑草が近隣に及ぼす影響が懸念されます。また森林を伐採して施設を設置した場合は災害などの危険も考えられます。市内に設置されている太陽光発電施設の管理等の状況についてお聞きいたします。

2 マイナ保険証について (市長、副市長、部長)

12月2日から、現行の健康保険証は廃止され、マイナ保険証に一本化することになります。厚生労働省のチラシには「マイナ保険証をご利用ください。12月2日から、現行の保険証は発行されなくなります。」と大見出しで書いてあります。一番下に「健康保険証は12月2日以降も使えます」とあります。「保険証が使えなくなるのか」と勘違いする人がいます。マイナ保険証の内容と国が定める運用方法についてお聞きいたします。

3 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について (市長、副市長、部長)

(1) ワクチン接種の概要

新型コロナウイルス感染症は5類に移行してから、感染状況の把握が難しくなっています。感染しても自己責任で検査をしたり、受診したり、自宅待機となります。感染拡大の

防止にはワクチン接種は必要だと思えます。これまでのように受けられるのか、不安があります。10月からの接種前に改めて概要をお聞きいたします。

(2) ワクチン接種費用への補助

今の物価高騰の生活の中でワクチン接種費用は大きい負担になります。感染しても治療薬が高く、症状に合わせた風邪薬で対応していると聞いています。検査代も治療代もすべてが自己負担です。補助していただけないかお聞きいたします。

§ 1 2 田村 みどり 議員

1 早出市政この1年の振り返りについて (市長)

早出市政が始まり1年が過ぎようとしています、市長の仕事をして感じたことなどお聞きいたします。

2 スワンバスの運行について (市長、部長)

平成28年12月のスワンバスのダイヤ改正で「岡谷電機産業前」と「山田歯科医院前」の停留所が廃止され、運行ルートが変更されたが、その経緯と住民への周知についてお聞きいたします。

3 岡谷市民病院産婦人科の新たな取り組みについて (病院事業管理者、部長)

岡谷市民病院産婦人科の新たな取り組みの内容をお聞きいたします。

4 乳幼児健診について (市長、部長)

乳幼児健診の内容についてお聞きいたします。

§ 1 3 秋山 良治 議員

1 岡谷市公式ホームページについて (市長、副市長、部長)

岡谷市公式ホームページを、「必要な人が、必要な時に、目的の情報へ素早くたどりつくことができ、岡谷市の魅力が感じられる」ホームページを目指し、令和2年3月27日にリニューアルしました。改めて、岡谷市公式ホームページの目的・役割をお伺いします。

2 岡谷市の農業について (市長、副市長、部長)

(1) 研修農園

開設の目的と現在の使用状況についてお伺いします。

(2) 岡谷市の農業のこれから

岡谷市ならではの特徴的な取り組みについてお伺いします。

3 岡谷市の再生可能エネルギーについて (市長、副市長、部長)

岡谷市では2050年ゼロカーボン実現に向け、地域特性や再生可能エネルギー導入のポテンシャル等に関する調査・分析を行い、脱炭素社会実現に向けた再生可能エネルギー導入目標や戦略を策定し、令和6年1月に「岡谷市再生可能エネルギーポテンシャル調査結果」を公表されました。

各再生可能エネルギーの導入評価がなされましたが、この結果を踏まえ、市は令和7年度以降の具体的な施策をどのように決定していくのかお伺いします。

§ 1 4 花岡 健一郎 議員

1 第5次岡谷市総合計画前期基本計画5年間の評価について (市長、部長)

総括及び評価

前期基本計画5年間の総括としてどのように評価しているかお聞きします。

2 市民憲章推進協議会について (市長、部長)

今後の取り組み

発足から50年以上が経過したが、今年度の取り組みについてお聞きします。

§ 1 5 渡辺 太郎 議員

1 川岸学園整備計画について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 教育行政のパイロットモデル

川岸学園構想をパイロットモデルと位置付けているが、市が考えるパイロットモデルとはどのような内容なのかお伺いします。また、「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」の後期5か年計画では川岸学園構想をどのように位置付けているのか。岡谷市教育行政のモデルケースになると考えてよいのかお伺いします。

(2) 特別支援教育の充実

第3期岡谷市教育大綱では、障がいのあるなしにかかわらず、一人ひとりに寄り添った特別支援教育を推進するとしている。「岡谷市魅力と活力ある学校推進プラン」の後期5か年計画では、「特別支援教育の充実」「インクルーシブ教育の充実」「授業のユニバーサルデザイン化の推進」の施策が示されている。特別な支援が必要な園児への対応や支援、義務教育学校との連携、児童生徒に対する「多様な学びの場」の整備について、どのように考えているのか、特別支援教育の新たなモデルケースを示して頂けるのかお伺いします。

2 子どもの体験格差について (市長、教育長、部長、参事)

近年、子どもの成長に大きな影響を与える「体験」に、家庭の状況によって格差があることが指摘されている。主に子ども達が放課後に通う習い事やクラブ活動、週末・長期休みに参加するキャンプや旅行、お祭りなどの地域行事、様々なスポーツや文化的な活動などです。文部科学省の「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」の調査によると、子ども時代の体験活動がその後の成長に大きな影響を与えることが明らかになっている。子どもの成長にとって、体験活動は大切な要素だと感じているが、体験格差について、教育長のご所見をお伺いします。

3 とともに支え合い、安心して暮らせる支援について (市長、部長)

(1) 高齢者等終身サポート

高齢化の進展と核家族化に伴い、1人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加している。高齢者等に対して身元保証や死後事務、日常生活支援等のサービスを行う高齢者等終身サポートが注目されている。高齢者等終身サービスについて、岡谷市では需要をどのように捉えているのか、市の考えと取り組みの現状についてお聞きします。また、民間事業者等で取り組んでいる状況が分かればお伺いします。

(2) 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）

誰もが命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。人生会議とは、自らが望む医療やケアについて、前もって考え、家族や医療・ケアチームと話し合い、共有する取り組みです。厚生労働省では、令和5年度に「人生会議」のポスターを作成し、普及・啓発等を行っていますが、人生会議について岡谷市の取り組みをお伺いします。

4 市民ニーズに応える人づくりについて（市長、副市長、部長）

第2次岡谷市行財政改革プログラムには、多様化・複雑化・高度化する市民ニーズに対し、市民満足度の向上を得るには、市民に信頼される職員を念頭に置きながら、職員個々の働きやすい職場環境の充実と組織体制の構築に取り組むとある。その推進項目として、質の高い人材育成と意識改革、計画的な人材確保、柔軟かつ機動的な組織づくりの3点が示されているが、具体的にどのような取り組みを行っているのかお伺いします。